

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成26年4月10日(2014.4.10)

【公表番号】特表2013-522725(P2013-522725A)

【公表日】平成25年6月13日(2013.6.13)

【年通号数】公開・登録公報2013-030

【出願番号】特願2012-557129(P2012-557129)

【国際特許分類】

G 06 F 13/00 (2006.01)

【F I】

G 06 F 13/00 6 1 0 S

【手続補正書】

【提出日】平成26年2月20日(2014.2.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

方法であって、

Eメール(電子メール)クライアントアプリケーションプログラムを介して、組織の内部のEメールアドレスドメインから、多数の意図した受信者に送られるべきEメールメッセージを構成するステップであって、該Eメールメッセージは意図した受信者と関連するEメールメッセージの複数のEメールアドレスを識別するヘッダーを有し、該Eメールアドレスは組織の内部の意図した受信者と関連する少なくとも1つのEメールアドレス、及び組織の外部の意図した受信者と関連する少なくとも1つのEメールアドレスを含む、ステップと、

前記Eメールクライアントアプリケーションプログラムによって、前記Eメールメッセージの意図した受信者と関連するEメールアドレスをEメールサーバに送信するステップと、

前記Eメールクライアントアプリケーションプログラムによって、複数の異なるEメールゾーンを識別するゾーン分類情報をEメールサーバから受信するステップであって、前記Eメールメッセージは、前記Eメールメッセージの意図した受信者と関連するEメールアドレスのEメールアドレスドメインに基づいて該Eメールゾーンに分類されており、該複数の異なるEメールゾーンは、

組織の内部の意図した受信者に対するイントラ組織ゾーンと、および

組織の外部の意図した受信者に対する信頼できるパートナーゾーン、一般的なインターネットゾーン、又は制限ゾーンのうち1つとを含む、ステップと、

前記Eメールクライアントアプリケーションプログラムによって、前記Eメールメッセージのヘッダー内の複数の異なるEメールゾーンの印を視覚的に表示するステップと、

前記Eメールクライアントアプリケーションプログラムによって、前記Eメールメッセージが前記多数の意図した受信者に多数の別のEメールメッセージとして送られるよう処理するステップであって、各々別のEメールメッセージは前記多数の意図した受信者のうち一つに向けられている、ステップと、

Eメールクライアントアプリケーションプログラムのポリシーエンジンによって、コンピュータのメモリに格納されたポリシー情報にアクセスするステップと、

前記ポリシーエンジンによって、前記ゾーン分類情報に基づいて組織の外部の意図した

受信者に向けられた別の E メールメッセージ上で実行されるべきポリシー情報によって特定されたポリシー動作を判別するステップと、

前記ポリシーエンジンによって、前記組織の外部の意図した受信者に向けられた別の E メールメッセージ上でポリシー動作を実行するステップと、及び

前記 E メールクライアントアプリケーションプログラムによって、ポリシー動作を適用すること無く組織の内部の意図した受信者に向けられた別の E メールメッセージを E メールサーバへ送信するステップと、

を含むことを特徴とする、方法。

【請求項 2】

前記印は、E メールメッセージが分類されている前記複数の異なる E メールゾーンのうちそれぞれ 1 つと関連付けられたアイコンを含むことを特徴とする請求項 1 記載の方法。

【請求項 3】

前記印は、前記複数の異なる E メールゾーンのうちのそれぞれ 1 つに前記 E メールメッセージが分類されている前記それぞれ 1 つの E メールゾーンを特定するテキストラベルを含むことを特徴とする請求項 1 記載の方法。

【請求項 4】

前記ポリシー動作は、秘密情報に關し、前記組織の外部の意図した受信者に向けられた別の E メールメッセージの内容をスキヤニングすることを含む、請求項 1 記載の方法。

【請求項 5】

前記多数の意図した受信者に送信されるべき E メールメッセージは少なくとも 1 つの添付ファイルを含み、

前記ポリシー動作は、E メールクライアントアプリケーションプログラムのユーザに、添付ファイルが前記組織の外部の意図した受信者に送信されるべきことを検証するよう指示することを含む、請求項 1 記載の方法。

【請求項 6】

前記ポリシー動作は、前記複数の異なる E メールゾーンが前記組織の外部の意図した受信者に関する制限ゾーンを含むとき、前記組織の外部の意図した受信者に向けられた別の E メールメッセージをブロックすることを含む、請求項 1 記載の方法。

【請求項 7】

コンピュータ実行可能な命令を格納するコンピュータ読み取り可能記憶デバイスであって、コンピュータデバイスにより実行されたとき、コンピュータデバイスに

E メール（電子メール）クライアントアプリケーションプログラムを介して、組織の内部の E メールアドレスドメインから、多数の意図した受信者に送られるべき E メールメッセージを構成するステップであって、該 E メールメッセージは意図した受信者と関連する E メールメッセージの複数の E メールアドレスを識別するヘッダーを有し、該 E メールアドレスは組織の内部の意図した受信者と関連する少なくとも 1 つの E メールアドレス、及び組織の外部の意図した受信者と関連する少なくとも 1 つの E メールアドレスを含む、ステップと、

前記 E メールクライアントアプリケーションプログラムによって、前記 E メールメッセージの意図した受信者と関連する E メールアドレスを E メールサーバに送信するステップと、

前記 E メールクライアントアプリケーションプログラムによって、複数の異なる E メールゾーンを識別するゾーン分類情報を E メールサーバから受信するステップであって、前記 E メールメッセージは、前記 E メールメッセージの意図した受信者と関連する E メールアドレスの E メールアドレスドメインに基づいて該 E メールゾーンに分類されており、該複数の異なる E メールゾーンは、

組織の内部の意図した受信者に対するイントラ組織ゾーンと、および

組織の外部の意図した受信者に対する信頼できるパートナーゾーン、一般的なインターネットゾーン、又は制限ゾーンのうち 1 つとを含む、ステップと、

前記 E メールクライアントアプリケーションプログラムによって、前記 E メールメッセージ

ージのヘッダー内の複数の異なる E メールゾーンの印を視覚的に表示するステップと、
前記 E メールクライアントアプリケーションプログラムによって、前記 E メールメッセージを多数の意図した受信者に多数の別の E メールメッセージとして送られるよう処理するステップであって、各々別の E メールメッセージは前記多数の意図した受信者のうち一つに向けられている、ステップと、

E メールクライアントアプリケーションプログラムのポリシーエンジンによって、コンピュータデバイスのメモリに格納されたポリシー情報にアクセスするステップと、

前記ポリシーエンジンによって、ゾーン分類情報に基づいて組織の外部の意図した受信者に向けられた別の E メールメッセージ上で実行されるべきポリシー情報によって特定されたポリシー動作を判別するステップと、

前記ポリシーエンジンによって、前記組織の外部の意図した受信者に向けられた別の E メールメッセージ上でポリシー動作を実行するステップと、及び

前記 E メールクライアントアプリケーションプログラムによって、ポリシー動作を適用すること無く組織の内部の意図した受信者に向けられた別の E メールメッセージを E メールサーバへ送信するステップと、

を含む方法を実行させる命令を格納する、コンピュータ読み取り可能記憶デバイス。

【請求項 8】

前記ポリシー動作は、秘密情報に関し、前記組織の外部の意図した受信者に向けられた別の E メールメッセージの内容をスキヤニングすることを含む、請求項 7 記載のコンピュータ読み取り可能記憶デバイス。

【請求項 9】

前記多数の意図した受信者に送信されるべき E メールメッセージは少なくとも 1 つの添付ファイルを含み、

前記ポリシー動作は、E メールクライアントアプリケーションプログラムのユーザに、添付ファイルが前記組織の外部の意図した受信者に送信されるべきことを検証するよう指示することを含む、請求項 7 記載のコンピュータ読み取り可能記憶デバイス。

【請求項 10】

前記ポリシー情報は、コンピュータデバイスのユーザにより設定可能である、請求項 7 記載のコンピュータ読み取り可能記憶デバイス。

【請求項 11】

前記印は、E メールメッセージが分類されている前記複数の異なる E メールゾーンのうちのそれぞれ 1 つと関連づけられたアイコンを含むことを特徴とする請求項 7 記載の方法。

【請求項 12】

前記印は、前記複数の異なる E メールゾーンのうちのそれぞれ 1 つに前記 E メールメッセージが分類されている前記それぞれ 1 つの E メールゾーンを特定するテキストラベルを含むことを特徴とする請求項 7 記載の方法。

【請求項 13】

前記ポリシー動作は、前記複数の異なる E メールゾーンが組織の外部の意図した受信者に関する制限ゾーンを含むとき、組織の外部の意図した受信者に向けられた別の E メールメッセージをブロックすることを含む、請求項 1 記載の方法。

【請求項 14】

コンピュータシステムであって、

コンピュータ実行可能な命令を実行するよう構成されたプロセッサと、

プロセッサ実行可能な命令を格納するメモリとを備え、該メモリは、E メール（電子メール）クライアントアプリケーションプログラムに対して、

組織の内部の E メールアドレスドメインから、多数の意図した受信者に送られるべき E メールメッセージを構成するためのユーザ入力を受信することであって、該 E メールメッセージは意図した受信者と関連する E メールメッセージの複数の E メールアドレスを識別するヘッダーを有し、該 E メールアドレスは組織の内部の意図した受信者と関連する少

なくとも 1 つの E メールアドレス、及び組織の外部の意図した受信者と関連する少なくとも 1 つの E メールアドレスを含む、ユーザ入力を受信すること、

意図した受信者と関連する E メールを E メールサーバに送信すること、

複数の異なる E メールゾーンを識別するゾーン分類情報を E メールサーバから受信することであって、E メールメッセージは、前記 E メールメッセージの意図した受信者と関連する E メールアドレスの E メールアドレスタイプに基づいて該 E メールゾーンに分類されており、該複数の異なる E メールゾーンは、

組織の内部の意図した受信者に対するイントラ組織ゾーンと、および

組織の外部の意図した受信者に対する信頼できるパートナーゾーン、一般的なインターネットゾーン、又は制限ゾーンのうち 1 つとを含む、ゾーン分類情報を E メールサーバから受信すること、

E メールメッセージのヘッダー内の複数の異なる E メールゾーンの印を視覚的に表示すること、

E メールメッセージを多数の意図した受信者に多数の別の E メールメッセージとして送られるよう処理することであって、各々別の E メールメッセージは前記多数の意図した受信者のうち一つに向けられている、E メールメッセージを処理すること、

E メールクライアントアプリケーションプログラムのポリシーエンジンによって、メモリに格納されたポリシー情報にアクセスすること、

前記ポリシーエンジンによって、ゾーン分類情報に基づいて組織の外部の意図した受信者に向けられた別の E メールメッセージ上で実行されるべきポリシー情報によって特定されたポリシー動作を判別すること、

前記ポリシーエンジンによって、前記組織の外部の意図した受信者に向けられた別の E メールメッセージ上でポリシー動作を実行すること、及び

ポリシー動作を適用すること無く組織の内部の意図した受信者に向けられた別の E メールメッセージを E メールサーバへ送信すること、

を実行させるプロセッサ実行可能な命令を格納することを特徴とする、コンピュータシステム。

【請求項 15】

前記ポリシー動作は、複数の異なる E メールゾーンが組織の外部の意図した受信者に関する制限ゾーンを含むとき、前記組織の外部の意図した受信者に向けられた別の E メールメッセージをブロックすることを含む、請求項 14 記載のコンピュータシステム。

【請求項 16】

前記印は、E メールメッセージが分類されている複数の異なる E メールゾーンのうちのそれ 1 つと関連付けられたアイコンを含むことを特徴とする請求項 14 記載のコンピュータシステム。

【請求項 17】

前記ポリシー動作は、秘密情報に関し、前記組織の外部の意図した受信者に向けられた前記別の E メールメッセージの内容をスキャニングすることを含む、請求項 14 記載のコンピュータシステム。

【請求項 18】

前記多数の意図した受信者に送信されるべき E メールメッセージは少なくとも 1 つの添付ファイルを含み、

前記ポリシー動作は、E メールクライアントアプリケーションプログラムのユーザに、添付ファイルが組織の外部の意図した受信者に送信されるべきことを検証するよう指示することを含む、請求項 14 記載のコンピュータシステム。

【請求項 19】

前記印は、前記複数の異なる E メールゾーンのうちのそれ 1 つに前記 E メールメッセージが分類されている前記それ 1 つの E メールゾーンを特定するテキストラベルを含むことを特徴とする請求項 14 記載のコンピュータシステム。

【請求項 20】

請求項 1 4 記載のコンピュータシステムであって、前記メモリは更にプロセッサ実行可能な命令を格納し、該メモリは E メールクライアントアプリケーションプログラムに対して、

ポリシー動作が適用されている前記組織の外部の意図した受信者に向けられた別の E メールメッセージを E メールサーバに送信すること、
を実行させるプロセッサ実行可能な命令を格納することを特徴とする、コンピュータシステム。